

整理番号：2-1

提言題名：燃えるゴミ袋のサイズについて

【提言の要旨】

燃えるゴミ袋の「大」サイズの一般家庭向けのものを販売してほしいです。一般的なサイズのゴミ袋を「燃えるゴミ」「プラごみ」の2種類並べて使用していますが、燃えるゴミ袋だけゴミ箱に合うサイズのもの売っておらず（事業者向けのみ）、大変不便です。

不燃やプラ容器のものは65×90 cmのものがあるのに、なぜ最もゴミがでる燃えるゴミに限ってこのサイズがないのでしょうか。理解に苦しみます。プラスチック使用削減の観点からも、65×90 cmサイズを用意していただきたいです。よろしく願いいたします・

（令和3年10月受付）

【回答の要旨】

常総広域圏の取手市を含む構成4市は、ごみの排出量削減に取り組んでおり、市民の方へごみ減量の推進・啓発を行い、ごみの分別や排出量削減にご協力いただいているところです。

可燃ごみにつきまして、ご指摘のとおり最もごみが出る種類となっております。統一指定ごみ袋のサイズを規定している常総環境センターへ問い合わせたところ、「可燃ごみは排出量が多いからこそ、排出量削減を意識的に取り組む必要があるため、大きい袋を作成せず現在のサイズとしている」との回答をいただきました。また、常総環境センターで焼却するごみの量が多いと焼却炉の負担が増し、結果として老朽化を早めることとなってしまいます。

ご不便をおかけしておりますが、今後も分別及びごみ排出量削減にご協力をお願いいたします。

なお、資源物の袋は大きいサイズもありますが、不燃ごみの袋のサイズにつきましては、可燃ごみの袋と同じサイズで一種類のみとなっております。

（環境対策課 令和3年10月回答）